

## 北陸新幹線開業スタートアップ事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内外	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	県、新幹線4駅の所在市等で構成する実行委員会、(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営、補助								経過年数	3 年		
補助率	一、10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[ 楽しみを広げる ]			関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン、FIRST291～北陸新幹線開業プラン～ ]					
	政策	[ 北陸新幹線開業効果を最大化 ]										
[解決すべき問題・課題]												
開業延期による県民の開業に対する期待感や熱量が減退しないよう、県や市町は目に見える形での機運醸成を図る必要がある。												
[事業目的]												
県民参加型の開業記念イベントの開催や新幹線駅設置市ならびに周辺市町が共同で主催するイベントへの支援を行うとともに、庁舎への懸垂幕の掲出や新聞広告の活用によるPRを行うことにより、県内の新幹線機運の醸成を図る。												
[事業内容]												
<p>① (1) 北陸新幹線開業機運醸成イベント開催事業(20,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線開業に向けたキックオフイベントとして、県内4駅で多くの県民が新幹線開業を実感できる大規模なレールウォークを開催</li> <li>・新幹線4駅の所在市が中心となって周辺市町や経済団体等と構成する実行委員会等が開催する新幹線開業機運醸成イベントへの支援</li> </ul> <p>① (2) 北陸新幹線開業キャッチコピー・ロゴによる県内PR事業(3,015千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線開業キャッチコピー・ロゴを活用した懸垂幕などを県庁舎などに掲出</li> </ul> <p>① (3) 新幹線開業機運ブースト事業(20,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメキャラクター等とコラボレーションして新幹線開業機運を盛り上げる新聞広告を掲出</li> </ul> <p>(4) 北陸新幹線開業記念イベント「ウェルカムイベント」の開催準備(634千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線4駅を中心に統一テーマによる開業記念イベント「ウェルカムイベント」を開催するため、県および市町等において検討会を開催し、実施計画を策定</li> </ul> <p>(5) 市町の観光商品造成支援(608千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(公社)福井県観光連盟が実施する市町と旅行会社との観光商品造成に関する情報交換会を支援</li> </ul> <p>(6) 「FIRST291～北陸新幹線開業プラン～」の進捗管理(1,832千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗管理に当たっては、推進会議を開催(年1回)</li> <li>・その他関係事業者や有識者等からも意見を個別に聴取、新幹線開業対策アドバイザーから助言を受け、効果を高める方法を検討</li> </ul>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

# 北陸新幹線開業スタートアップ事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内外	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	県、新幹線4駅の所在市等で構成する実行委員会、(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	一、10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	46,089	11,824			34,265		地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		/	/	8,728	3,074	46,089	新たに開業機運醸成イベントの開催や庁舎等への懸垂幕の掲出、新聞広告を活用したPRを実施するため、予算が増額した。					
2月現計予算額の推移		/	/	8,728	2,652							
決算額の推移		/	/	7,989								
前年度までの 主な増減理由	「FIRST291～北陸新幹線開業プラン～」策定のための実施した調査が令和元年度で完了したため、令和2年度は事業費が減少した。											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	開業時期の認知度 (%) (目標) 実績				(70)	(75)	(90)	(90)	令和元年度の認知度：64%			
活動指標	推進会議開催数 (目標) 実績				(1)	(1)	(1)	(1)				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
「FIRST291～北陸新幹線開業プラン～」推進会議の開催 (3月23日)				新たに開業機運醸成イベントの開催や庁舎等への懸垂幕の掲出、新聞広告を活用したPRを実施				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

## 北陸新幹線開業アイデアコンテスト実行支援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課		課長名	小野田 謙一		
事業主体	県、市町、民間団体またはグループ、民間				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	一、市町1/2、民間団体またはグループ2/3、民間1/3													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 楽しみを広げる ] 政策 [ 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ FIRST291～北陸新幹線開業プラン～ ]							
[解決すべき問題・課題]														
新幹線開業に向け、県内の開業機運の盛り上がりや、観光コンテンツの造成、プレイヤーの育成等を図るため、市町・民間の取組みを継続して支援する必要がある。														
[事業目的]														
全国から募集した新幹線開業効果を高める優れたプロジェクトのアイデアやプランの実行を支援することにより、県内外での新幹線開業に向けた機運醸成を図る。														
[事業内容]														
(1) 優れたアイデアの実行支援 優れたアイデアの実行に取り組む市町を支援する。 ・実施主体 市町 ・補助率 県1/2、市町1/2 (2) 優れたプランの実行支援 優れたプランの実行に取り組む民間団体やグループ（以下、「事業者」）を支援する。 ・実施主体 福井県内の事業者 ・補助上限額 5,000千円/年・事業者 ・補助率 県2/3、事業者1/3 ⑧ (3) 「LOGe t!CARD」の発行 ・令和2年度トライアル枠予算により発行した2種類（一乗谷朝倉氏遺跡、福井県年縞博物館）に加え、他の県有施設等にも展開 ・アイデアコンテスト補助金を活用し、各市町観光スポットの「LOGe t!CARD」の発行を促進 ⑨ (4) 民間での「LOGe t!CARD」発行を促すための補助制度の新設 ・実施主体：民間観光施設 ・補助率： 県1/3、民間観光施設2/3（初版5ロット；1万枚を上限に1回限り）														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 “ワクワク・ドキドキ” 新幹線開業アイデアコンテスト開催事業 (実績) < “ワクワク” アイデア部門 > 286件 < “ドキドキ” プラン部門 > 34件				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						
市町との連携状況						他県の状況		【石川県】R3当初予算 ・民間主体の先導的な取組に対する支援 59,000千円						

## 北陸新幹線開業アイデアコンテスト実行支援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	県、市町、民間団体またはグループ、民間				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	一、市町1/2、民間団体またはグループ2/3、民間1/3											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	63,858	30,553			33,305		地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		/	/	536	80,000	63,858	市町への補助について、市町に事前照会を行い、実施予定の事業のみ計上したため予算が減額した。					
2月現計予算額の推移		/	/	536	31,185							
決算額の推移		/	/	451								
前年度までの 主な増減理由	令和2年度より市町および民間団体等への補助を開始したため事業費が増加した。											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	プロジェクト実施件数 (目標) 実績	/	/	/	(33)	(41)	(45)	(50)	市町・事業者等のプロジェクト実施件数			
活動指標	補助件数 (目標) 実績	/	/	/	(22)	(23)	(23)	(23)	市町・事業者事業取組み団体数			
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町への補助 2件</li> <li>民間団体やグループへの補助 15件</li> <li>・トライアル枠予算において「LOGe t! CARD」(一乗谷朝倉氏遺跡、福井県年縞博物館)を発行</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町への補助について、市町に事前照会を行い、実施予定の事業のみ計上</li> <li>・「LOGe t! CARD」を県内他施設においても発行するとともに民間施設での発行を支援</li> </ul>				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

## 北陸新幹線開業に向けたふくいみやげRe:デザイン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課		課長名	小野田 謙一	
事業主体		(公社) 福井県観光連盟			事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	補助			□ 法定受託事務					■ 補助金	事業 開始 年度			経過年数
補助率	10/10			□ その他					2 年				
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[ 楽しみを広げる ]			関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン、FIRST291～北陸新幹線開業プラン～ ]						
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>民間調査（じゃらん宿泊旅行調査2020）によると、本県の「魅力のある特産品や土産物が多かった」と回答する宿泊旅行者割合が、全国でも下位（36位）にあり、旅行の思い出として持ち帰る土産品・特産品の魅力向上を図る必要がある。</p>													
<p>[事業目的]</p> <p>新幹線開業に向け、福井のお土産がより魅力的なものとして、多くの消費者から選ばれるようにするため、パッケージ開発から販売に至るまで、デザイン思考を取り入れ、人気土産をリデザインする。</p>													
<p>[事業内容]</p> <p>「旅の風景を切り取り、土産に乗せて持ち帰る」をコンセプトに、県内女性がお勧めする20種類の菓子類を皮切りに開発された「キリトリップ」の裾野をさらに広げることにより、土産を通じた交流人口の拡大を図る。</p> <p>(1) 「キリトリップ」ブランド商品の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度に選定した菓子類に加え、加工品類（10～20種類程度）を加えて商品を拡充（計40種類程度）</li> <li>・県内女性インフルエンサーによる商品選定審査会を実施</li> </ul> <p>(2) 「キリトリップ」販路の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通年販売を実現するため、県内販売店舗拡大（駅、道の駅、観光地周辺、ホテル等）に向けた交渉を実施</li> <li>・県内外からの集客が見込まれる県内での展示会やコンサートイベント等、出展範囲を拡大</li> </ul> <p>(3) 「キリトリップ」ブランド周知のためのプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS（Instagram、Facebook）運用による継続的なプロモーションを実施</li> <li>・その他各種媒体でのプロモーション活動（Webプロモーション中心）を実施</li> <li>・キリトリップという「モノ」から福井のファンとなる「ヒト」を生み出すモニターツアーの企画を検討</li> </ul> <p>(4) 持続可能な実施体制の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商標権に基づく売上高に応じたロイヤリティ等、将来的な自走の仕組みとなる収益モデルを検討</li> </ul>													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 産業デザインプロデュース事業 (役割分担) 具体的な課題を有する企業に対して、課題に適合した専門家を派遣する。指導内容は、ブランディング等のプロデュースに重点を置くが、企業の課題に応じ、商品や販促ツール等のデザインについても指導を行う。 上記事業は個別企業を対象としているが、本事業は県内土産物製造企業全体を対象としたパッケージ等の検討を行う。					
市町との連携状況						他県の状況							

## 北陸新幹線開業に向けたふくいみやげRe:デザイン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	(公社) 福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	5,869	2,934			2,935		地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移	/	/	/	5,990	5,869							
2月現計予算額の推移	/	/	/	5,990								
決算額の推移	/	/	/									
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	キリトリップ取扱店舗数 (目標)			(1)	(2)	(10)	(10)	開業年度には新幹線駅4駅+沿線市町6店舗				
活動指標	キリトリップ対象商品数 (目標)			(20)	(40)	(40)	(40)					
								菓子類20品、加工品類20品				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルギフトを「キリトリップ」と命名</li> <li>・県内女性インフルエンサーがお勧めする菓子類20品目を選定</li> <li>・12月から1か月間、県内3店舗でトライアル販売を実施</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・菓子類に加え、加工品類を対象に追加</li> <li>・県内で開催されるイベントに出展し、認知度を向上</li> <li>・県内、県外向けのプロモーションを強化</li> </ul>				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 北陸新幹線開業に向けたふくいブーム創出事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課		課長名	小野田 謙一			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [ 楽しみを広げる ] 政 策 [ 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ F I R S T 2 9 1 ~ 北陸新幹線開業プラン ~ ]								
[解決すべき問題・課題]															
<p>令和2年度「地域ブランド調査」による本県の認知度は全国45位と下位に位置している。 北陸新幹線開業に向け、本県情報の露出拡大を図ることで認知度、魅力度を向上させ誘客促進に繋げる。</p>															
[事業目的]															
<p>福井の認知度を高め、ふくいファンを拡大・確保することによりふくいブームを創出、新幹線開業後の継続的な誘客促進を行う。</p>															
[事業内容]															
<p>(1) 首都圏でのキラークンテンツを活かしたプロモーション(62,500千円) ・首都圏において「〇〇といえば福井」というイメージを確立させるため、福井県のキラークンテンツ(ZEN)をテーマにプロモーションを実施</p> <p>(2) 福井県情報のインターネット記事掲載・配信事業(10,956千円) ・首都圏の若年層・ファミリー層に好まれる福井県のご当地情報を取材し、一ひねりあるインターネット記事を掲載するとともに、イベント情報も同時に告知</p> <p>(3) ユーチューブを活用した福井の観光動画配信事業(22,502千円) ・福井県の観光コンテンツした、知的好奇心や体験意欲を高める動画(10~15本)を制作し、WEBユーザーに動画を配信</p> <p>(4) 羽田空港との連携プロモーション事業(9,770千円) ・旅行客が多く集まる羽田空港において福井県のプロモーションを実施 ・ふくいの「良いもの」、「本物」を展示するとともに、秋に越前がにの認知度向上のためのPRを実施</p>															
[受益者] 観光事業者(宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5,288事業所(H28経済センサス—活動調査)									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	石川県 ・日本橋・京橋祭への参加  富山県 ・とやまWeek in 東京								

## 北陸新幹線開業に向けたふくいブーム創出事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	105,728				105,728							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移	/	/	/	103,654	105,728							
2月現計予算額の推移	/	/	/	93,181								
決算額の推移	/	/	/									
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	ユーチューブ動画視聴回数(万回)	(目標)		(20)	(20)	(30)	(30)	北陸新幹線福井・敦賀開業時 30万回/年				
活動指標	ユーチューブ動画制作本数	(目標)		(10)	(10)	(10)	(10)					
		実績		20								
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
キラーコンテンツ(伝統工芸)を生かしたプロモーションではBEAMS JAPANとコラボレーションしたオリジナル商品を作成し、多くのメディアで取り上げられた(合計338媒体:2月24日時点)				ふくいファン層をさらに拡大するため、テーマを「ZEN」にしてターゲットを変えてプロモーションを実施。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		



## 北陸新幹線沿線エリアでのPR強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課		課長名	小野田 謙一
事業主体		県、(公社)福井県観光連盟			事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野	[ 楽しみを広げる ]			関連する県の計画等		[ F I R S T 2 9 1 ~ 北陸新幹線開業プラン ~ ]					
[解決すべき問題・課題]												
<p>令和2年度「地域ブランド調査」による本県の認知度は全国45位と下位に位置している。 北陸新幹線開業に向け、本県情報の露出拡大を図ることで認知度、魅力度を向上させ誘客促進に繋げる必要がある。</p>												
[事業目的]												
<p>首都圏や北陸新幹線沿線エリアにおいて、出向宣伝やPRイベントの実施、沿線の自治体と連携した誘客活動を実施する</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 首都圏出向宣伝事業(24,756千円) ・JR上野駅:6月に夏休みの旅行を意識した恐竜をメインにした出向宣伝 ・JR大宮駅:1月に越前がになどの食や温泉を意識した出向宣伝</p> <p>(2) 福井ゆかりの地のイベント事業(6,195千円) ・小浜藩ゆかりの新宿区神楽坂で開催される地域イベントに、本県の伝統芸能の実演やPRブースを出展するなど、ゆかりの地を活かしてPR活動を実施</p> <p>(3) JR主要駅へのポスター掲出事業(2,472千円) ・JR東日本管内の主要駅(約120駅)において、本県のポスターを年4回(1週間/回)掲出し、本県の観光イメージをPR</p> <p>(4) BCリーグでのPR事業(1,100千円) ・BCリーグの試合時において、スタジアム内にバナー広告を掲出</p> <p>(5) 水仙を活用した観光PR事業(1,569千円)</p>												
[受益者] 観光事業者(宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5,288事業所(H28経済センサス—活動調査)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 北陸三県共同観光客誘致拡大事業 (役割分担)  上記事業は、JRとのタイアップにより「北陸」として県外にPR。 本事業は、本県単独での観光プロモーションを実施					
市町との連携状況	・出向宣伝等への共同参加					他県の状況	【北陸新幹線開業前の富山県、石川県の主な事業】 富山県 北陸新幹線の首都圏PR JR駅でのとやまPR誌の配架 「とやまで休もう。」首都圏キャラバン 石川県 いしかわ百万石物語 日本橋・京橋まつり 首都圏の鉄道事業者とのタイアップによる観光PR					

## 北陸新幹線沿線エリアでのPR強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一			
事業主体	県、(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	定額													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	36,092					36,092								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移	/	/	/	36,092	36,092									
2月現計予算額の推移	/	/	/	23,204										
決算額の推移	/	/	/											
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	メディアへの露出件数 (目標) 実績			(9)	(9)	(9)	(9)	出向宣伝でのメディア露出						
活動指標	首都圏における出向宣伝 (目標) 実績			(3)	(3)	(3)	(3)	上野駅、大宮駅等における出向宣伝						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR上野駅(11月)、JR大宮駅(3月)での出向宣伝を実施(駅構内にデジタルサイネージを設置。写真や映像等を表示しPR)</li> <li>・ JR主要駅へのポスター掲出を実施(年4回)</li> <li>・ BCリーグでの試合時に、バナー広告を掲出(計29試合)</li> </ul>								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 北陸新幹線開業に向けたメディアプロモーション事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課		課長名	小野田 謙一			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 楽しみを広げる ] 政策 [ 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ FIRST291～北陸新幹線開業プラン～ ]								
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>令和2年度「地域ブランド調査」による本県の認知度は全国45位と下位に位置している。 北陸新幹線開業に向け、本県情報の露出拡大を図ることで認知度、魅力度を向上させ誘客促進に繋げる必要がある。</p>															
<p>[事業目的]</p> <p>首都圏メディアに対し、本県の誇る「本物」情報をメディアが利用しやすい形に加工した上で提供することにより、本県の認知度を高め、関係を強化するとともに、本県情報の露出拡大を図る。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>首都圏メディアへのPR・招致活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福井の地域資源に関する情報のメディア訪問による提供、メディアによる本県取材の働きかけ、メディアのニーズ調査などを実施</li> <li>・メディアにおける露出拡大のため、首都圏のメディア関係者の福井への招致拡大</li> </ul>															
[受益者] 観光事業者（宿泊業、飲食、サービス業）						[想定される受益者数] 5, 288事業所（H28経済センサス—活動調査）									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況									

## 北陸新幹線開業に向けたメディアプロモーション事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	37,840	18,920			18,920		地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		/	/	/	37,840	37,840						
2月現計予算額の推移		/	/	/	33,006							
決算額の推移		/	/	/								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	各メディアへの露出件数 (目標) 実績				(110)	(120)	(130)	(150)	月に10回以上の露出			
活動指標	取材招致件数 (目標) 実績				(24)	(24)	(24)	(24)	月に2回程度の県内取材を誘致			
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍、首都圏メディアが地方への取材を制限したため、招致が困難であった。 (実績：18件(想定))</li> <li>・事業開始初年度もあり、首都圏メディアの関心が高く、露出件数が増加した。 (実績：784件(1月時点))</li> </ul>								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 北陸三県共同観光客誘致拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	北陸三県誘客促進連携協議会				事務区分	■ 自治事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H18 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	補助								経過年数	15 年		
補助率	定額								法定受託事務			
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 楽しみを広げる ] 政策 [ 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ FIRST291～北陸新幹線開業プラン～ ]					
<b>[解決すべき問題・課題]</b> コロナ禍においてR2年度の首都圏からの来県者減少が見込まれる。 北陸という地理的優位性を活かしてPRするため、北陸3県が連携し首都圏からの誘客を促進する必要がある。												
<b>[事業目的]</b> 北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、福井の認知度を高め、ふくいファンを拡大・確保するとともに誘客促進につなげる。												
<b>[事業内容]</b> (1) 大都市圏でのキャンペーン ・ポスター展開 ・世界最大級の旅行イベントでのPR ・旅行商品成約特典、店内装飾、店舗社員招聘 ・首都圏における食PRイベント、団体臨時列車内でのおもてなし ・スポーツ紙等への記事掲載 (2) 旅行会社等への販売促進、情報発信 ・旅行会社店舗における商品販売支援 ・観光素材説明会の開催(東京、名古屋、大阪、福岡) ・ガイドブック「北陸物語」発行、ホームページ維持管理												
<b>[受益者]</b> 観光事業者(宿泊業、飲食、サービス業)						<b>[想定される受益者数]</b> 5, 288事業所(H28経済センサス—活動調査)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井・石川広域観光連携事業 (役割分担) 上記事業は、越前・加賀エリアの特徴を活かして金沢駅・小松空港からの誘客を図るもので、本事業は同エリアも含むが北陸三県エリアで共同して誘客を図るもの。					
市町との連携状況						他県の状況	富山県、石川県も同額を負担					

# 北陸三県共同観光客誘致拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	北陸三県誘客促進連携協議会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度 H18 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	13,000	6,500			6,500		地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		13,000	13,000	13,000	14,834	13,000						
2月現計予算額の推移		13,000	13,000	13,000	14,834							
決算額の推移		13,000	13,000	13,000								
前年度までの 主な増減理由	令和2年度はJR西日本と連携した北陸新幹線開業5周年キャンペーン観光素材の造成事業を実施したため事業費が増加した。											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	メディア露出件数 (目標)					(20)	(25)	(30)	レジャー記者招聘ツアー、都市圏マスコミキャラバンでのメディア露出			
	実績											
活動指標	観光情報誌配布冊数 (目標)	(1,200,000)	(1,200,000)	(1,200,000)	(1,200,000)	(1,200,000)	(1,200,000)	(1,200,000)	北陸物語30万冊×4季			
	実績	1,200,000	1,200,000	1,200,000								
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において、人の移動を伴うPR活動が困難となった。</li> <li>・ポスター展開、食PRイベント、旅行会社店舗における販促活動などを実施</li> <li>・北陸3県共通ノベルティの制作など、コロナ禍でできることを新たに実施</li> </ul>				落ち込んだ観光需要の回復に向けて大々的にPR活動を実施し成果指標の達成を目指す				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1,834	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 北陸新幹線開業に向けたおもてなし機運醸成事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内外	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課		課長名	小野田 謙一			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [ 楽しみを広げる ] 政 策 [ 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ F I R S T 2 9 1 ~ 北陸新幹線開業プラン ~ ]								
[解決すべき問題・課題]															
<p>新幹線開業自体の認知度と比べて開業駅名の認知度が低いなど、新幹線開業に対する実感が薄い県民もまだ多くいることから、新幹線開業を自分事として捉えてもらうため、身近なイベント等でのPRを強化するとともに、自発的におもてなしの心もちとなるような仕掛けが必要である。</p>															
[事業目的]															
<p>県民総参加のもと来県者を心のこもったおもてなしでお迎えするため、企業・団体等におもてなしの取組を宣言・実践いただき、おもてなし機運の醸成を図る。また、県内イベントに出展し開業をPRする広報キャラバンを結成するとともに、新幹線開業ウェルカムダンスを制作・各地で披露し、県内の盛り上げを図っていく。</p>															
[事業内容]															
<p>(1) おもてなし宣言の登録 (3, 843千円)          ・ 県内の企業・団体等に新幹線開業に向けた県民運動やおもてなし活動を宣言し実践してもらい、ステッカー等を宣言企業・団体に提供し、県HPで周知          また、県民時計やお手振りイベント(想定)等の開業関連イベントに参加を促し、おもてなし機運醸成の県民運動につなげる。</p> <p>(2) 県内イベントでの開業PRキャラバン (12, 663千円)          ・ 新幹線開業の機運醸成を図るため、年5回程度県内各地で開催されるイベントに出展するPRキャラバン隊を派遣する。          また、市町や民間のイベントへもパネル類の貸出を行い、広くPR活動を展開する。(年5回程度)</p> <p>⑧ (3) 新幹線開業ウェルカムダンスによる機運醸成 (9, 104千円)          ・ 新幹線開業ウェルカムダンスの制作、キックオフイベント時に公表          ・ 学校やダンススクール当への出前講座やダンスサポーターの募集による新幹線開業ウェルカムダンスの周知</p>															
[受益者] 企業・団体、県民						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況	市町や民間イベントへのパネル類の貸出しを実施					他県の状況									

## 北陸新幹線開業に向けたおもてなし機運醸成事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内外	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											経過年数		
補助率	—											2 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	25,610	12,805			12,805		地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移	/	/	/	13,478	25,610	県内イベントでの開業PRキャラバンの日数を8日→20日に増加 (うち10日間は、新たに市町や民間イベントへの貸し出し) 新たに新幹線開業ウェルカムダンスを制作								
2月現計予算額の推移	/	/	/	13,478										
決算額の推移	/	/	/											
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	開業時期の認知度 (%) (目標)			(70)	(75)	(90)	(90)	令和元年度の認知度：64%						
	実績													
活動指標	おもてなし宣言の宣言数 (目標)			(200)	(400)	(1,000)	(1,000)	県内でボランティア等のおもてなし活動に取り組む団体や企業						
	(累計) 実績													
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
・PRブース出展実績 7イベント(14日)				県内イベントでの開業PRキャラバンの日数を増加 新たに新幹線開業ウェルカムダンスを制作				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				



## SNSを活用した福井ファン拡大事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	県、(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	一、10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	〔 楽しみを広げる 〕				関連する県の計画等		〔 F I R S T 2 9 1 ~ 北陸新幹線開業プラン ~ 〕				
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>本県宿泊旅行者全体に占める若年女性(20~34歳)の割合(6.9%)は全国平均(11.6%)よりも低く、若年女性への訴求力の弱さが課題である。Instagramは若年女性との親和性が強いツールであるが、本県における活用状況を鑑みると「#福井女子旅」など女子旅を想起させる投稿件数が他県よりも少ない現状にあり、Instagramを活用した情報発信を強化していく必要がある。</p>												
<p>[事業目的]</p> <p>情報拡散力に優れたSNS(Instagram等)を活用し、インフルエンサーのフォロワーや女性向け旅行サイトを起点としたPR活動にインスタ映えスポットの造成、Instagramフォトコンテストを加えた3事業を連動しながら実施することにより、本県の認知度を向上させ、さらなる福井ファンの拡大につなげる。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>① (1) インスタ映えスポット造成支援事業 (5,000千円) ・ 民間施設をインスタ映えスポットとして再整備する際に要する経費を補助</p> <p>① (2) Instagramフォトコンテスト事業 (R2政策トライアル予算) (2,792千円) ・ Instagramフォトコンテスト開催(年2回) ・ フォトコンテスト投稿写真を活用した観光周遊コース開発...4地域(三国・あわら、福井・丹南、奥越、嶺南)</p> <p>(3) インフルエンサーを活用した情報発信事業 (9,460千円) ・ インフルエンサーによるインスタ映えスポットの取材・発信 ・ インフルエンサーの取材を基に記事を制作し、女性向け旅行サイト「女子旅プレス」の福井県特設ページに掲載 ・ 取材で撮影した写真を活用して作成したインスタ写真小冊子を首都圏のカフェや美容院に配架</p>												
[受益者] 観光事業者(宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5,288事業所(H28経済センサス—活動調査)						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

# SNSを活用した福井ファン拡大事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	県、(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	一、10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	17,252	8,626				8,626	地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		/	/	3,415	9,680	17,252	インスタ映えスポット造成支援事業およびインスタグラムフォトコンテスト事業を新たに実施のため事業費が増加した。					
2月現計予算額の推移		/	/	3,415	9,680							
決算額の推移		/	/	3,415								
前年度までの 主な増減理由	令和2年度は特設サイトの開設、小冊子の制作を実施したため、事業費が増加した。											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	インスタ映え観光周遊モデルコース数 (目標) 実績					(4)	(4)	(4)	三国・あわら、福井・丹南、奥越、嶺南			
活動指標	インスタ映えスポット造成数 (目標) 実績					(20)	(20)	(20)	1市町1か所以上			
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
トライアル枠予算において、インスタグラムフォトコンテストを実施 投稿数 7,616件				インスタ映えスポット造成支援事業およびインスタグラム フォトコンテスト事業を新たに実施				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 新幹線開業おもてなしオンラインセミナー事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課		課長名	小野田 謙一
事業主体	県観光連盟				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 楽しみを広げる ] 政策 [ 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ FIRST291～北陸新幹線開業プラン～ ]					
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>民間調査によれば、観光客が本県旅行中にホスピタリティを感じたという割合は40位と低く、新幹線開業に向けておもてなしレベルを上げることが喫緊の課題である。 アフターコロナの社会情勢を鑑み、いつでもどこでも手軽におもてなしについて学ぶことができる環境が必要である。</p>												
<p>[事業目的]</p> <p>観光事業者のおもてなしレベルの向上など受入体制の強化を図るとともに、県民一人ひとりが県の魅力を理解し、来県者に誇りを持って発信できるよう、アフターコロナに対応した、誰もが何度でも参加できるオンラインでの観光おもてなしセミナーを開催する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>県観光連盟HPにおいて、誰もが無料で何度でも視聴できるおもてなしオンラインセミナー動画を配信</p>												
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 76万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

## 新幹線開業おもてなしオンラインセミナー事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課		課長名	小野田 謙一		
事業主体	県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助													
補助率	10/10													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	2,862					2,862								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		/	/	/	/	2,862								
2月現計予算額の推移		/	/	/	/									
決算額の推移		/	/	/	/									
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	動画視聴回数 (目標) 実績					(7,000)	(7,000)	(7,000)	おもてなし向上オンライン研修の申込実績					
活動指標	動画掲載本数 (目標) 実績					(15)	(15)	(15)						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 北陸新幹線開業に向けたサービス品質向上事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [ 楽しみを広げる ] 政 策 [ 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ F I R S T 2 9 1 ~ 北陸新幹線開業プラン ~ ]								
[解決すべき問題・課題]															
<p>民間調査によれば、本県の宿泊旅行者の満足度は全国38位と低く、北陸新幹線開業まで3年をきるなかで、観光事業者のサービスレベルを上げることが急務である。</p>															
[事業目的]															
<p>全国レベルのサービス品質を確保し、旅行者が満足できるような受入体制を強化するため、国が実施するサービス品質の認証制度についてのセミナー開催や、「金認証」以上の取得支援を実施する。</p>															
[事業内容]															
<p>(1) サービス品質「見える化」セミナーの開催（2,796千円）                  サービス品質の「見える化」に取り組む事業者の拡大に向け、おもてなし規格認証を活用してサービス品質向上を図るセミナーを開催する。                  ①規模 飲食・宿泊・交通業界 約50人 × 6地域（福井市、坂井・あわら、奥越・永平寺、丹南、二州、若狭）                  ②内 容 ・おもてなし規格認証の制度内容、取得のプロセス、メリットなど                  ・おもてなし規格認証に取り組む先進事業者の事例紹介</p> <p>(2) 金認証以上の取得支援（1,256千円）                  更なるサービス品質向上を支援するため、セミナー出席者のうち、有償の「金認証」以上の取得希望者について、審査に係る費用を一部負担する。                  ①内 容 ・セミナー出席者のうち希望者に、「金認証」以上の審査を受けていただく。                  ・希望者の審査日程を合わせることで、審査員の交通費・宿泊費を県が負担（審査・認証料は事業者負担）</p>															
[受益者] 県内の観光事業者（飲食・宿泊・交通）						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	○取得状況（2020年8月21日時点） 福井県 金認証 1件、紺認証 0件、紫認証 0件 石川県 金認証 1件、紺認証 0件、紫認証 0件 富山県 金認証 0件、紺認証 0件、紫認証 0件 全 国 金認証 479件、紺認証 697件、紫認証 6件								

# 北陸新幹線開業に向けたサービス品質向上事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	4,052	2,026			2,026		地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		/	/	/	4,518	4,052	セミナー開催費用の精査					
2月現計予算額の推移		/	/	/	2,262							
決算額の推移		/	/	/								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	「金認証」累積取得数 (目標) 実績				(30) —	(30)	(100)	(100)	北陸新幹線福井・敦賀開業時まで100件			
活動指標	セミナー参加者数 (目標) 実績				(300) —	(300)	(300)	(300)				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍の社会情勢を鑑み、おもてなし規格認証の審査に係る費用の一部負担を見送り</li> <li>・ 開催を動画制作に変更し、業種別にサービス品質向上のポイントを解説する動画制作</li> </ul>								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 新幹線開業に向けた観光情報デジタル化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課		課長名	小野田 謙一			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 楽しみを広げる ] 政策 [ 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ F I R S T 2 9 1 ~ 北陸新幹線開業プラン~ ]								
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>近年、観光客の情報収集手段としてインターネットの活用が増加しており、世界的に普及が進んでいるスマートフォンは、観光業においても必要なデジタルツールとなっているが、県内観光施設や店舗の情報など、旅行者がタビナカで必要とする情報がインターネット上に少なく、誘客に結び付いていない。 新たな観光戦略の検討会議などにおいて、事前に飲食店の情報をネット検索できない、観光地へのアクセスがグーグルで表示されない等の意見をいただいている。</p>															
<p>[事業目的]</p> <p>令和6年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて、観光客が“タビナカ”で欲しい情報を入手できるデジタル環境の整備を推進するとともに、県内の飲食業等の観光関連事業者が国内外の観光客に情報発信するための店舗情報のデジタル化を推進する。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>グーグルマップや飲食情報サイト（食べログ等）への店舗情報の掲載を推進するセミナーの開催</p>															
[受益者] 観光事業者など						[想定される受益者数] 5, 288事業所（H28経済センサス—活動調査）									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況									

## 新幹線開業に向けた観光情報デジタル化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R6 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	—					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	2,044	1,022			1,022	地方創生推進交付金								
[予算額の推移等]													(単位：千円)	
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		/	/	/	2,510	2,044	セミナー開催費用の精査							
2月現計予算額の推移		/	/	/	2,510									
決算額の推移		/	/	/										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	デジタル化セミナー参加者数 (目標)				(100)	(100)	(100)	(100)						
	実績				53									
活動指標	デジタル化セミナー開催数 (目標)				(1)	(1)	(1)	(1)						
	実績				2									
[事業の評価]														
前年度の実績					実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインセミナー「いますぐできる観光のデジタル化」開催 令和2年9月25日 53名参加</li> <li>・オンラインセミナー「飲食店のためのデジタル化セミナー」開催 令和3年3月18日(予定)</li> </ul>									<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
									<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
									<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			



## 観光ボランティアガイド活動促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一	
事業主体	福井県観光ボランティアガイド連絡協議会				事務区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H8 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助								経過年数	25 年		
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 楽しみを広げる ] 政策 [ 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ F I R S T 2 9 1 ~ 北陸新幹線開業プラン ~ ]					
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>県内各地のボランティアガイド数は横ばいで推移しているなかで、観光案内件数は3年間で2倍に増加しており、新幹線開業に向けてますますガイドの需要が高まっていくことが想定される。 観光客の満足度を高め、今後のリピーターの拡大につなげるため、県内の観光ボランティアガイドの資質向上を図る必要がある。</p>												
<p>[事業目的]</p> <p>観光ボランティアガイドの活動に対して支援することにより、観光客への観光情報提供、おもてなしの充実を図る。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>福井県観光ボランティアガイド連絡協議会が実施する活動を支援</p> <p>(1) 「語り部発表会」の開催 ・市町の観光ボランティアガイド団体から選ばれた方による模擬ガイドを行い、ガイドの活動と観光地にまつわる歴史等を県民等に紹介</p> <p>(2) 先進的な取り組みの研究・共有化 ・各団体間でガイドの運営方法、資質向上への取り組み等について意見交換を行うとともに、県外の先進的な取り組みを視察し、活動を活発化</p> <p>(3) 現地研修会の開催 ・地域住民を対象に地域の観光地を案内し、歴史、自然、文化を紹介する現地研修会を開催する観光ボランティアガイド団体を支援</p>												
[受益者] 観光ボランティアガイド						[想定される受益者数] 372人(令和元年度登録人数)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

## 観光ボランティアガイド活動促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	新幹線開業課	課長名	小野田 謙一			
事業主体	福井県観光ボランティアガイド連絡協議会				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H8 年度 経過年数 25 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助													
補助率	定額													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	878				878									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		878	878	878	878	878								
2月現計予算額の推移		878	878	878	878									
決算額の推移		878	878	413										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	登録人数	(目標) 356	(400) 364	(400) 372	(400)	(400)	(400)	(400)	令和元年度実績 372人の約10%増：400人					
活動指標	研修回数	(目標) 7	(8) 7	(8) 5	(8)	(8)	(8)	(8)	概ね1箇月半に1回のペースで開催：8回					
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
・先進地視察研修会の開催 開催日：令和2年10月20日(火) 場所：越前市 参加者数：73名								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				